



上：生名島側主塔建設予定地から風船を飛ばす生名小の児童たち／下：風に乗って飛んでいく風船

色とりどりの風船

互いの夢乗せ空で出会う

上島架橋岩城橋起工式

起工式当日、色とりどりの風船が子どもたちの手により青空へ舞い上がりました。

これには、岩城橋完成予定の5年後を夢描く子どもたちの作文が付けられており、岩城島側の主塔建設予定地からは岩城小学校の児童37名が、生名島の主塔建設予定地からは生名小学校の児童13名が、中村知事の合図とともに、空へ放ち、それぞれの島の子どものたちの夢に乗せた風船は、完成待ち遠しい岩城橋よりも一足早く空で出会い、共に天高く登っていきました。

編集後記

かみじまふるさと夜市最大の見せ場、1300発の打ち上げ花火。会場から目と鼻の先（約200m）の海上から打ち上げるため、迫力大満点です。迫力がありすぎて、おそらく会場からではその姿全てをカメラに納めることはできないでしょう（笑）。

今年の打ち上げ花火は、弓削大橋と佐島の三ツ小島を間に挟む海岸から撮影。弓削大橋の姿がくっきりと照らし出され、上島町らしい花火写真が撮影できました。

岩城橋が完成した折には、新たな架橋景観も誕生します。どのような姿をカメラに納めることができるのか、今から楽しみです。

（増岡 浪江）